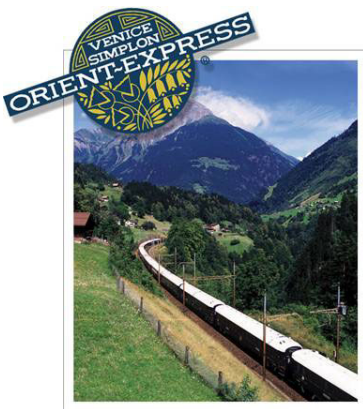


ORIENT-EXPRESS NEWS RELEASE

オリエント・エクスプレストレイン&クルーズの 2010年グランドボヤージュ ハイライト

2009年12月

素晴らしい発見をお客様に提供するグランドボヤージュを提供し続けるオリエント・エクスプレスでは、真の旅行と呼ぶにふさわしい鉄道旅行やクルーズ旅行の2010年パンフレットのご用意が整いました。国境を越え、大陸をまたぎ、鉄道やクルーズ船はフランス、ラオス、タイ、ビルマにて、それぞれのデスティネーションの本当の姿を映しながら目的地へと向かいます。ユニークで、他では体験できない貴重な旅をどうぞお楽しみください。



世界で最も有名な鉄道、ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスは、美しく修復された1920年代、1930年代の客車を利用し、真の鉄道旅行と旅の黄金時代をご堪能いただけます。フレンチ料理の並ぶ豪華なお食事、秀逸なサービス、ベビーグランドピアノから流れる優美な音楽が、人生最高の旅行をお膳立ていたします。

新しく運行を始め、好評のベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスでのポーランドへの旅は、2010年にも追加運行が決まりました。また、クラクフへ向かう旅の途中、今回初めて**ドレスデン**で2泊立ち寄ることが決定しています。7日間の旅はベニスから出発し、クラクフやドレスデンを巡り、最後はロンドン・ビクトリア駅に到着します。当ツアーは2010年7月8日に出発予定です。

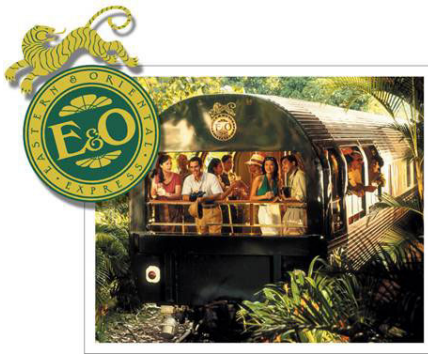
同じくパンフレットに掲載されるのは、ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスのシグネチャー・ジャーニーとも称される**イスタンブールへの旅**です。この有名なルートは、ヨーロッパ大陸をスタイリッシュに横断する5泊の旅で、ブダペストやブカレストを訪れながら、「2010年のヨーロッパ文化の中核」となるイスタンブールへと足を運びます。来年度は8月27日にパリを出発し、料金は4,705ポンドから設定されます。



スコットランド・ハイランドの威厳を感じさせてくれる**ロイヤル・スコツマン**での旅は、数々のエクスカージョンも含まれる、わずか36名のみが参加できる鉄道旅行です。ロイヤル・スコツマンの施設には、36種類ものウイスキーを完備するバーや、現地の材料を使用した贅沢なキッチンも備え、豪華な列車の旅をお楽しみいただけます。

2010年は、ロイヤル・スコツマンでの**グランド・ツアー・オブ・グレート・ブリテン**も開始されます。

今回、列車は初めてスコットランドを出て、ウェールズとイングランドへと旅立ち、7日間にわたり、グレート・ブリテンを巡ります。ロイヤル・スコッツマンに乗りし、インバネス、ダンディー、チェスター、ランデイドノー、ポートメリオン、バース、ケンブリッジ、ヨーク、オックスフォード、アニックなどの町、都市、風格のある屋敷や城を旅します。この旅は7月9日にエジンバラ・ウェーバーリー駅より出発します。



イースタン&オリエンタル・エクスプレスのスケジュールに新しくピエンチヤンへの旅が加わりました。列車は、タイとラオスの間に流れるメコン川の上に新しくかけられた友好橋を初めて渡ることになります。3泊の日程には、世界遺産であるピマーイ遺跡を訪れ、細部まで保存されたクメールの寺院見学や、風光明媚なカオヤイのワイン畑を訪ね、ワイナリーで「新緯度帯ワイン」をテイスティングする機会も含まれています。この旅最大のハイライトは2月25日、イースタン&オリエンタル・エクスプレスがメコン川にかかる友好橋を初めて渡り、親切されたラオス初の駅、タナレン駅へと厳かに入る瞬間でしょう。就業を記念するジャーニーは2月23日にバンコクを出発し、ブルマン・キャビン(豪華寝台車両)を利用します。

また他にも、イースタン&オリエンタル・エクスプレスでは、シンガポールからバンコクへの往復便、さらに北上してチェンマイまでの便が通年通り運行されます。



大々的な改修工事を経て、ビルマのロード・トゥ・マンダレーのリバー・クルーズ船が、2009年8月、再び国の中心を流れるイラワジ川に戻ってきました。わずか定員82名のクルーズでは、古い寺院や色濃い歴史のある村を巡るガイド付きのツアーがあり、ビルマ本来の姿や、人々の生活を垣間見ることができます。

ロード・トゥ・マンダレーでは、未知の国、ビルマをさらに深く理解していただくために、**バモー1泊**への冒険も用意しています。2010年、バモーへのツアーは、8月11日、25日、9月8日の3回、マンダレーを出発し、バモーまで北上し、バガンまで戻るコースです。



オリエンタル・エクスプレスのアフロート・イン・フランス・ペニシエ・ホテルは、5台の豪華な遊覧船に乗って、フランスの川や運河を旅します。定員4名から12名の船には、ゲスト2名に1名の担当スタッフが配され、乗船中の素晴らしいおもてなしをお約束いたします。現地のマーケットやワイナリーより仕入れた材料から創り出される美味しい料理の数々は味覚をそそり、まさに地に足着かない、夢心地のグルメ体験ができるでしょう。ゲストが自由に組み立てることができる日程の中には、ブドウ園、ゴルフ、サイクリング等、フランスの素晴らしい場所を選びすぐるツアーやクッキングクラスを盛り込むことで最高の体験をお楽しみいただけます。

アフロート・イン・フランスでは、2年前に運行して以来大変人気のある**グラン・クリュ・クルーズ**を、2010年にも再び行うことになりました。

ワインを堪能する、このスペシャルなツアーは、今回初めてアマリス号を使用することになりました。アマリス号には、温水プールやサイクリング用の自転車が完備されており、クルーズでは、33種ものグラン・クリュのテイスティングに加え、プライベートな個人経営のブドウ園を訪れるエクスカーションも組み込まれる予定です。ツアーは、7月18日にディジョンを出発します。

ゲストの要望に合わせて内容を定める6泊のアフロート・イン・フランスのツアーは、様々なゲストの希望もかなえ、ご満足いただける旅行となることでしょう。

日本での予約・問い合わせ:オリエント・エクスプレス・ホテルズ、トレインズ&クルーズ、フリーダイヤル 0120-34-0073

オリエント・エクスプレスに関して

オリエント・エクスプレス(www.orient-express.com)の名称は、1983年に世界で最も贅沢でエキサイティングな列車の旅を提供した伝説の豪華列車が起源です。現在、オリエント・エクスプレスは五大陸、25カ国で、ホテル、クルーズ、さらなる列車によるラグジュアリーな旅を提供しています。同社は1976年にイタリア、ベニスに伝説のホテル・チプリアーニを購入時に誕生し、その後ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスとしてロンドン、パリからベニスまで運行を開始し伝説の豪華列車の旅を蘇らせました。現在、オリエント・エクスプレスは50に及ぶビジネスを展開しています。

所有、または一部所有し運営する40のホテルは、南アフリカ、ケープタウンのマウント・ネルソン、ブラジル、リオのコパカバーナ・パレス、ロシア、サンクトペテルブルグのグランド・ホテル・ヨーロッパ、メキシコ、リビエラマヤのマロマ・リゾート&スパなど、世界の名だたるコレクションです。また、ニューヨークの伝説的なレストラン「21」を含む2つのレストラン、2つのリバークルーズ、6つの列車を展開しています。

オリエント・エクスプレスの詳細は、 www.orient-express.co.jp でご覧いただけます。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
オリエント・エクスプレス・ホテルズ・トレインズ&クルーズPR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
Tel: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp>